

津久井地区 地域づくり部会での取り組み

令和5年3月22日(水)
津久井地区地域づくり部会
岩城 美野

地域の課題

令和3年度より、新たな地域の課題として『**買い物の問題**』について検討スタート。



最初は「**移動販売**」について検討

地域の課題

しかし
移動販売は実施まで期間を要する。

それなら

早期に取り組める「**買い物バス**」に
シフトし検討を始める。



地区選び

◎津久井地区内から1地区を選ぶ

バスの本数や商店の数、協力者等から『**青野原地区**』を
候補地区とする。

やすらぎステーションで参加者を募り、5名の方が参加

10月、11月の2回にわたり試行的に『買い物バス』実施

当日の様子

タイムスケジュール

青野原**発**10時00分 → スーパー**着**10時10分

10時10分 ~ 11時40分 **買い物**

スーパー**発**11時45分 → 青野原**着**11時55分



当日の様子



乗車時の様子（2か所で乗車）

当日の様子



さあ、お店に向かいましょう

たくさんの荷物、お手伝いしますよ。



当日の様子



ご自宅まで荷物を運ぶのを、
お手伝いしますね。

到着です。お疲れ様でした。
(降車も2か所です)



参加者の感想

- 週1回くらいの割合で、買い物実施されればうれしい。
- 友達と買い物に行けてうれしかった。
- 家まで荷物を持っていただいて、ありがたかった。
- 有料でもよいので、買い物支援を何とか計画して欲しい。
- バスの本数も少なく、将来に不安があるので、月に1~2回買い物支援があると助かる
- この輪が早く多くの人に繋がることを期待する。

など

部会員の感想

- みなさん喜んでくれたと言う事は、実際困っているのだなと実感する事が出来ました。
- 送迎中の車内でもみなさん楽しそうに話が弾んでいた。今回は10月11月に月1回の運行だったが、これを月2回出来ればよいと感じた。
- 車を降りてから、たくさんの荷物を家まで運ばなければならないので、担い手が必要だと感じ、降りてからも課題があることに気づいた。
- みなさん、話しをしながら楽しく参加されていたが、自分の足で買い物に行く事が交流にもなり、介護予防にもなるのだと感じた。
- 地区にコーディネーターや取りまとめを行ってくれる人が居ると、事業を実施しやすい。

これからの課題

- 試行的に実施する場合、津久井地区内での地区の選び方。
- 協力者の育成、車両を確保する方法。
- 運行時のコーディネート。

など

今後の取り組み

青野原地区以外でも実施して、参加者からもう少し意見を聞く。

そして

津久井地区内の地区で、本格実施が出来るように検討を進めて行く。